

# 2014年度 クラブ経営情報開示資料

2015年7月22日

公益社団法人日本プロサッカーリーグ  
クラブ経営戦略部  
クラブライセンス事務局

# 1. 2014年度 全体の概要

# 1 - 1. 2014シーズンの主なトピックス

- ① 「Jリーグクラブライセンス交付規則」(J1・J2クラブライセンス交付規則)の財務基準のうち、3期連続赤字または債務超過の場合はライセンス不交付となる規定の猶予期間が終了。  
2016シーズンのクラブライセンス判定において、財務基準(3期連続赤字・債務超過)が初適用となる。
- ② J1・J2において3期連続赤字、債務超過のクラブがゼロになった。
- ③ J3リーグが開幕。  
J3リーグに入会した結果としての2014年度決算数値が初めて公表となる。

※ 愛媛の決算修正に伴い、昨年発表した資料から数値が一部変更になっている部分がありますのでご注意ください。

# 1-2. 決算数値の概要： J1・J2・J3クラブ合計

## 前年比+約50億円の事業規模拡大

- ・ J1・J2・J3合計で営業収益は前年比約54億円増加。同時に営業費用も約52億円増加した
- ・ 広告料収入の伸びが収入規模の拡大に寄与した

(百万円)

	J1合計			J2合計			J3合計			J1+J2+J3合計		
	2013年度 (18クラブ)	2014年度 (18クラブ)	前年比	2013年度 (22クラブ)	2014年度 (22クラブ)	前年比	2013年度 (11クラブ)	2014年度 (11クラブ)	前年比	2013年度 (51クラブ)	2014年度 (51クラブ)	前年比
1 営業収益	55,400	59,300	+3,900	23,944	24,570	+626	2,055	2,979	+923	81,399	86,848	+5,449
2 広告料収入	25,502	28,747	+3,245	11,723	11,753	+29	1,184	1,700	+516	38,409	42,199	+3,790
3 入場料収入	12,479	12,212	▲267	3,944	3,970	+25	143	265	+122	16,566	16,446	▲119
4 Jリーグ配分金	3,942	3,904	▲38	2,157	2,121	▲35	69	131	+62	6,168	6,156	▲12
5 アカデミー関連収入	2,852	3,031	+179	1,598	1,429	▲169	227	310	+83	4,677	4,770	+94
6 その他収入	10,625	11,406	+781	4,524	5,297	+773	434	572	+138	15,582	17,275	+1,693
7 営業費用	55,196	59,495	+4,298	24,418	24,302	▲115	2,219	3,236	+1,018	81,833	87,033	+5,201
8 チーム人件費	25,017	27,103	+2,086	10,286	9,832	▲453	740	1,065	+325	36,043	38,000	+1,958
9 試合関連経費	4,698	4,548	▲150	2,059	2,059	▲0	118	217	+99	6,875	6,823	▲51
10 トップチーム運営経費	5,340	5,996	+656	3,095	2,961	▲134	322	423	+101	8,757	9,381	+624
11 アカデミー運営経費	2,026	2,080	+55	1,040	1,010	▲30	107	161	+54	3,173	3,251	+79
12 女子チーム運営経費	159	176	+16	107	128	+21	12	16	+4	278	320	+41
13 販売費および一般管理費	17,956	19,593	+1,637	7,830	8,312	+482	920	1,353	+433	26,706	29,258	+2,552
14 営業利益	204	▲195	▲398	▲473	267	+740	▲164	▲257	▲93	▲433	▲185	+248
15 営業外収益	460	376	▲84	290	264	▲26	54	112	+58	804	752	▲52
16 営業外費用	110	102	▲9	35	101	+66	10	13	+3	155	215	+60
17 経常利益	553	79	▲474	▲217	431	+648	▲120	▲158	▲38	216	352	+136
18 特別利益	1,007	2,428	+1,421	246	152	▲94	2	3	+1	1,255	2,584	+1,328
19 特別損失	22	178	+156	25	58	+33	0	8	+8	47	244	+197
20 税引前当期利益	1,538	2,330	+792	3	524	+521	▲118	▲163	▲45	1,423	2,691	+1,268
21 法人税および住民税	262	405	+142	255	82	▲173	2	5	+3	520	491	▲28
22 当期純利益(損失)	1,276	1,925	+650	▲251	443	+693	▲120	▲168	▲48	905	2,200	+1,295

数値は、各クラブの百万円単位の金額を単純合計したものであり、端数処理の関係で、合計数値が一部一致しないところがある。

# 1-2(補足). 決算数値の概要：J1・J2別内訳

- ・無観客試合や国立競技場が建て替えにより使用できなかった影響で入場料収入は減収となった
- ・黒字クラブが増加したことを主因として、債務超過を解消するための財務施策を実施したクラブもあり、当期純利益は前期比約13億円増加した

(百万円)

	J1合計			J2合計			J1+J2合計		
	2013年度 (18クラブ)	2014年度 (18クラブ)	前年比	2013年度 (22クラブ)	2014年度 (22クラブ)	前年比	2013年度 (40クラブ)	2014年度 (40クラブ)	前年比
1 営業収益	55,400	59,300	+3,900	23,944	24,570	+626	79,344	83,870	+4,526
2   広告料収入	25,502	28,747	+3,245	11,723	11,753	+29	37,225	40,500	+3,274
3   入場料収入	12,479	12,212	▲267	3,944	3,970	+25	16,423	16,182	▲242
4   Jリーグ配分金	3,942	3,904	▲38	2,157	2,121	▲35	6,099	6,025	▲74
5   アカデミー関連収入	2,852	3,031	+179	1,598	1,429	▲169	4,450	4,460	+10
6   その他収入	10,625	11,406	+781	4,524	5,297	+773	15,149	16,703	+1,554
7 営業費用	55,196	59,495	+4,298	24,418	24,302	▲115	79,614	83,797	+4,183
8   チーム人件費	25,017	27,103	+2,086	10,286	9,832	▲453	35,302	36,935	+1,633
9   試合関連経費	4,698	4,548	▲150	2,059	2,059	▲0	6,757	6,607	▲150
10   トップチーム運営経費	5,340	5,996	+656	3,095	2,961	▲134	8,435	8,957	+522
11   アカデミー運営経費	2,026	2,080	+55	1,040	1,010	▲30	3,066	3,090	+24
12   女子チーム運営経費	159	176	+16	107	128	+21	266	304	+37
13   販売費および一般管理費	17,956	19,593	+1,637	7,830	8,312	+482	25,786	27,905	+2,119
14 営業利益	204	▲195	▲398	▲473	267	+740	▲269	73	+342
15   営業外収益	460	376	▲84	290	264	▲26	749	640	▲110
16   営業外費用	110	102	▲9	35	101	+66	145	202	+57
17 経常利益	553	79	▲474	▲217	431	+648	336	510	+174
18   特別利益	1,007	2,428	+1,421	246	152	▲94	1,253	2,580	+1,327
19   特別損失	22	178	+156	25	58	+33	47	236	+189
20 税引前当期利益	1,538	2,330	+792	3	524	+521	1,541	2,854	+1,313
21 法人税および住民税	262	405	+142	255	82	▲173	517	486	▲31
22 当期純利益(損失)	1,276	1,925	+650	▲251	443	+693	1,025	2,368	+1,343

数値は、各クラブの百万円単位の金額を単純合計したものであり、端数処理の関係で、合計数値が一部一致しないところがある。

# 1 - 3. 3期連続赤字・債務超過クラブ (J 1・J 2・J 3)

## 【2014シーズンのJ 1・J 2クラブの財務状況】

※愛媛の決算修正の影響により、2012年度と2013年度の単年度赤字のクラブ数が昨年の発表数値と異なっている

	2012年度	2013年度	2014年度	該当クラブ(2014年度)
単年度赤字	13	12	8	仙台、水戸、千葉、横浜F C、甲府、岐阜、C大阪、鳥栖
3期連続赤字	6	5	0	なし
債務超過	9	11	0	なし

※2期連続赤字（2015年度決算が赤字の場合3期連続赤字）： 鳥栖

## 【2014シーズンのJ 3クラブの財務状況】

※2013年度のクラブ数は新入会クラブを基準としている

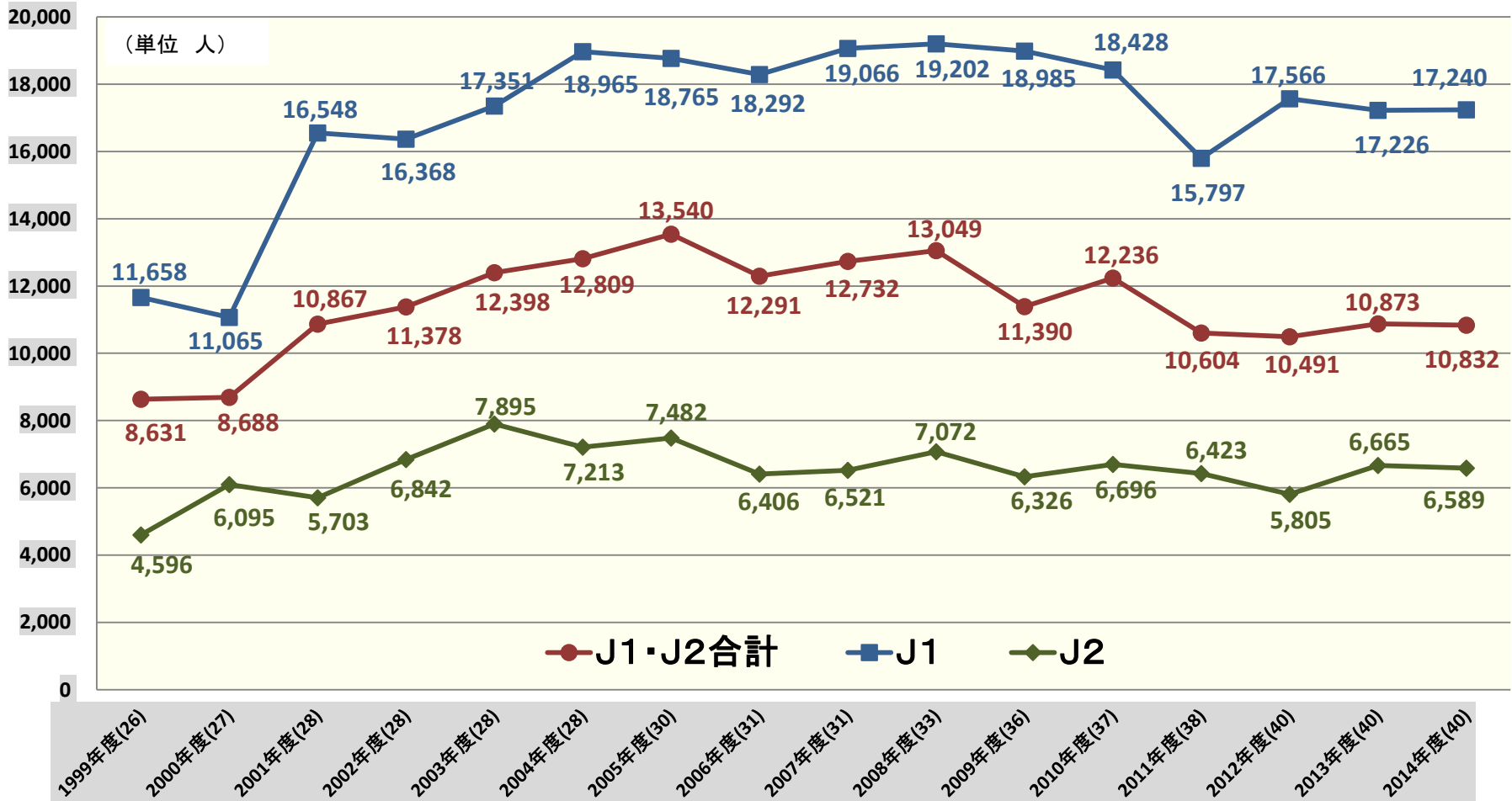
	2013年度	2014年度	該当クラブ(2014年度)
単年度赤字	5	5	YS横浜、金沢、藤枝、鳥取、琉球
債務超過	1	2	秋田、鳥取

※2期連続赤字（2015年度決算が赤字の場合3期連続赤字）： 藤枝、琉球

# 1-4. 1試合当たりの平均入場者数(リーグ戦のみ、J1・J2)

J1リーグ戦平均入場者数は 17,240人 (前年比 +14人)

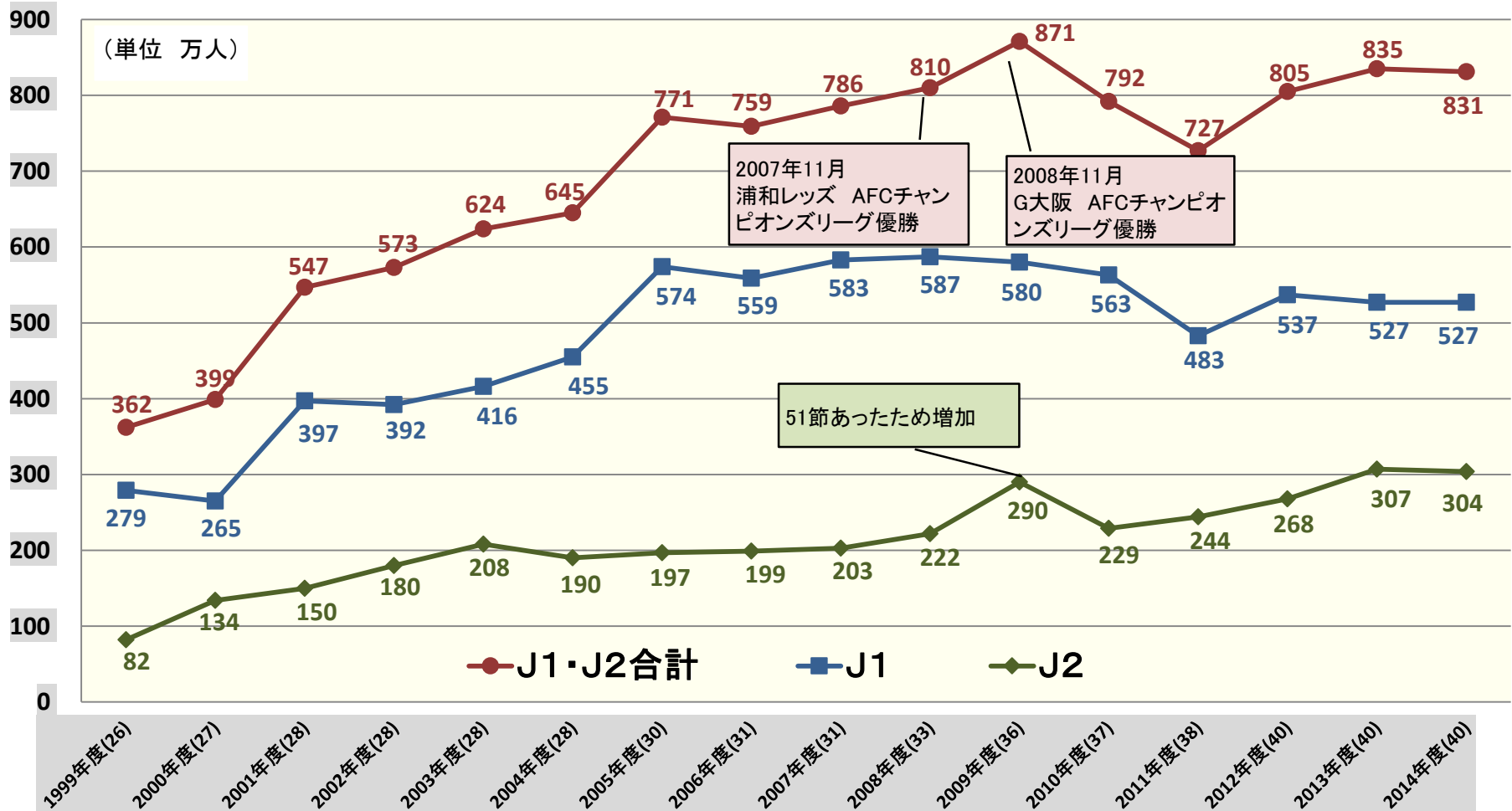
J2リーグ戦平均入場者数は 6,589人 (前年比 ▲76人)



( )内はクラブ数

# 1-5. リーグ戦総入場者数(リーグ戦のみ, J1・J2)

リーグ戦 (J1・J2) の総入場者数は、8,319,335人 (前年比 ▲30,893人)

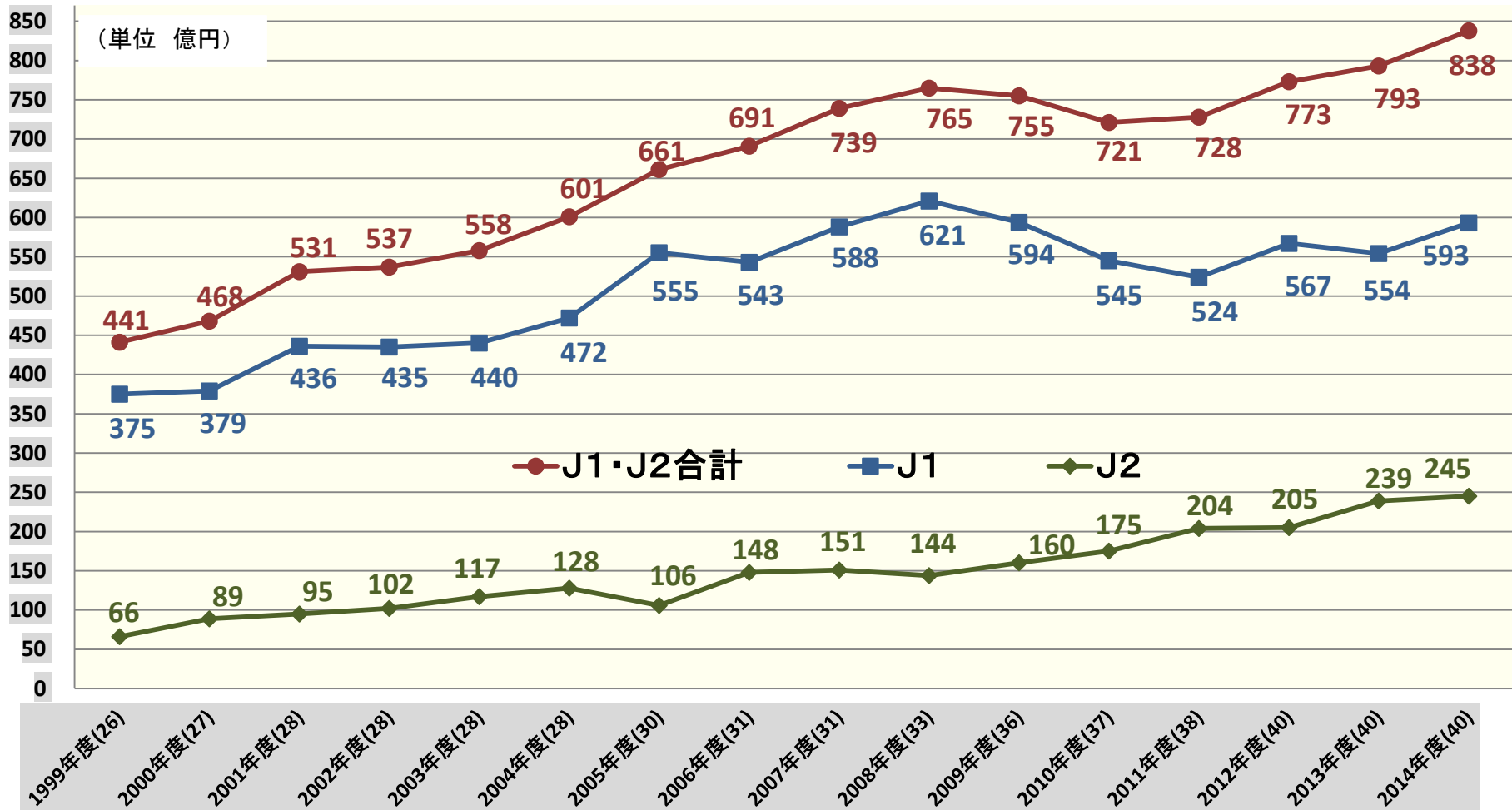


( )内はクラブ数



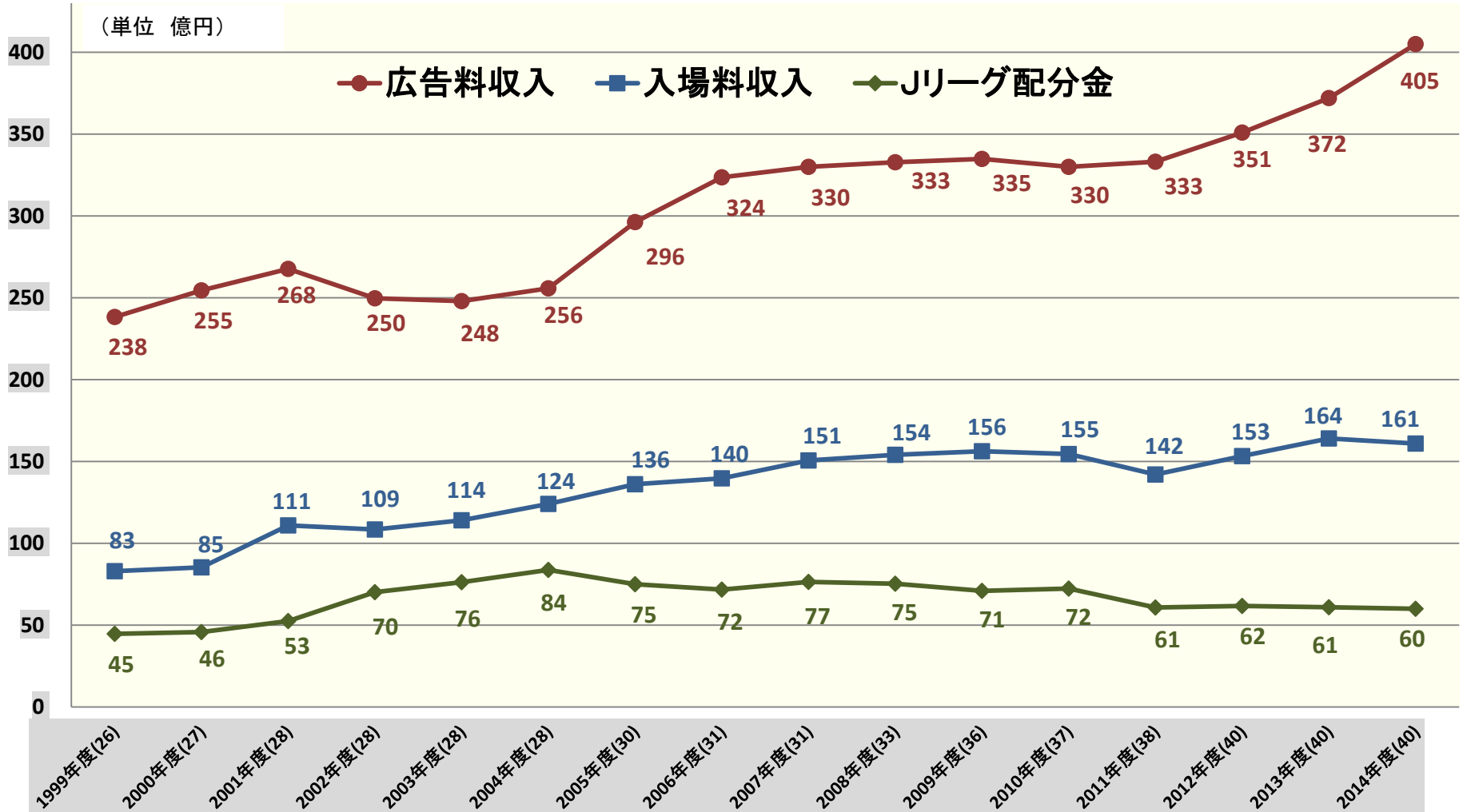
# 1-6. J1・J2クラブの営業収入（売上高）の合計

40クラブの収入の総合計は過去最高の約838億円。



( )内はクラブ数

# 1-6 (補足). 営業収入主要項目の推移 (J1・J2)



※2010年度以前のJリーグ配分金には、賞金が含まれている。

※2014年度Jリーグ決算発表における配分金の公表数値は7,465百万円である。上記Jリーグ配分金数値とは、賞金等やJリーグとクラブとの決算月のずれにより、差異が生じている。

( )内はクラブ数

## 2. 4年間の振り返り

- クラブライセンス制度導入後の推移

## 2 - 1. クラブライセンス制度導入時の課題認識

健全化  
安定化

**「3期連続赤字・債務超過」解消に向けて強い姿勢で臨む**

- 全クラブの経営を健全化し、サッカー界のイメージを高める
- 財務の透明性を高める

収入増加  
投資拡大

**経営を健全化したうえで「身の丈を大きくする」努力をする**

- クラブの強化に向けた収入増が必要
- 増加した収入はチーム強化や将来への投資に使う

**クラブライセンス制度の導入時、特に財務基準の内容は、クラブの成長に向けた投資意欲をそぎ、クラブライセンスの基準をクリアするための「コスト削減、守りの経営」=「縮小均衡、フットボールの魅力の低下」を招くのでは、との懸念の声もあった**

## 2 - 2. 制度導入後3年間での成果

### 「3期連続赤字・債務超過」解消に向けて強い姿勢で臨む

	2011年度	2014年度	該当クラブ
単年度赤字	<b>18</b> /38	<b>8</b> /40	仙台、水戸、千葉、横浜FC、甲府、岐阜、C大阪、鳥栖
3期連続赤字	<b>4</b> /38	<b>0</b> /40	-
債務超過	<b>11</b> /38	<b>0</b> /40	-

- ・ J1・J2全クラブが債務超過、3期連続赤字を解消
- ・ 単年度赤字クラブの数は3年間で10クラブ減少
- ・ クラブの経営健全化が加速度的に進んだ

## 2-2. 制度導入後3年間での成果

### 経営を健全化したうえで「身の丈を大きくする」努力をする

#### J1 + J2クラブの合計値の推移

	ライセンス制度導入前	ライセンス制度導入後		
	38クラブ	40クラブ		
	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
<b>営業収益</b>	<b>728億円</b>	<b>773億円</b>	<b>793億円</b>	<b>838億円</b>
広告料収入	333億円	351億円	372億円	405億円
入場料収入	142億円	153億円	164億円	161億円
<b>営業費用</b>	<b>729億円</b>	<b>766億円</b>	<b>796億円</b>	<b>837億円</b>
チーム人件費	328億円	333億円	353億円	369億円

- ① 投資を可能にするための財源確保 = 収入規模の拡大
- ② 魅力あるフットボール・クラブづくり = チーム人件費の増加

## 2-3. 営業収益（売上高）の推移

**2014年-2011年度比較（37クラブ） 増収28クラブ、減収9クラブ。  
3年前と比較可能な37クラブで、約90億円の営業収益が増加。**

【J1】 (単位 百万円)

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2011年度比
1 仙台	2,097	2,303	2,429	2,249	+152
2 鹿島	4,165	4,160	4,122	4,003	▲162
3 浦和	5,382	5,353	5,786	5,854	+472
4 大宮	2,775	3,344	3,228	3,422	+647
5 柏	3,543	3,551	3,412	3,165	▲378
6 FC東京	3,334	3,865	3,545	3,859	+525
7 川崎F	3,275	3,073	3,214	3,359	+84
8 横浜FM	3,463	3,717	4,315	4,590	+1,127
9 甲府	1,465	1,179	1,481	1,518	+53
10 新潟	2,227	2,405	2,548	2,748	+521
11 清水	3,118	3,449	3,084	3,248	+130
12 名古屋	4,196	3,993	4,226	4,042	▲154
13 G大阪	3,817	3,285	2,786	3,863	+46
14 C大阪	2,527	2,618	3,213	3,771	+1,244
15 神戸	2,059	2,250	1,960	2,471	+412
16 広島	2,676	3,176	3,198	3,149	+473
17 徳島	967	1,050	1,211	2,104	+1,137
18 鳥栖	689	1,454	1,704	1,885	+1,196
19 合計	51,775	54,225	55,462	59,300	+7,525
20 総合計	72,237	76,222	78,698	83,870	+8,970

【J2】 (単位 百万円)

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2011年度比
1 札幌	1,297	1,347	1,071	1,328	+31
2 山形	1,239	1,047	1,041	1,399	+160
3 水戸	436	483	508	518	+82
4 栃木	748	791	876	941	+193
5 群馬	562	496	469	555	▲7
6 千葉	2,422	2,408	2,330	2,300	▲122
7 東京V	1,075	1,470	1,236	1,220	+145
8 横浜FC	1,046	1,054	1,152	1,042	▲4
9 湘南	670	869	1,191	1,121	+451
10 松本	-	893	939	1,185	-
11 富山	574	599	701	735	+161
12 磐田	3,151	3,391	3,298	3,027	▲124
13 岐阜	448	528	576	831	+383
14 京都	2,140	2,039	1,930	1,761	▲379
15 岡山	797	878	1,034	1,103	+306
16 讃岐	-	-	-	584	-
17 愛媛	499	504	522	576	+77
18 福岡	1,246	854	871	947	▲299
19 北九州	521	682	686	747	+226
20 長崎	-	-	718	894	-
21 熊本	631	678	680	750	+119
22 大分	960	986	1,406	1,006	+46
23 合計	20,462	21,997	23,236	24,570	+1,445

※ J1・J2の所属は、2014シーズンのものです。

黄色マーカーの年度は別のリーグ(J1⇄J2)に所属していた事をあらわしています。

## 2-4. 広告料収入の推移

**2014年-2011年度比較（37クラブ） 増収31クラブ、減収6クラブ。  
約62億円、広告料収入が増加。**

【J1】 (単位 百万円)

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2011年度比
1 仙台	682	770	901	922	+240
2 鹿島	1,839	1,935	1,864	1,831	▲8
3 浦和	1,821	2,121	2,319	2,380	+559
4 大宮	1,924	2,172	2,296	2,405	+481
5 柏	1,878	1,989	1,947	1,943	+65
6 FC東京	1,336	1,385	1,422	1,665	+329
7 川崎F	1,738	1,373	1,702	1,794	+56
8 横浜FM	1,197	1,364	1,513	2,059	+862
9 甲府	635	554	683	749	+114
10 新潟	919	941	963	1,013	+94
11 清水	1,228	1,223	1,219	1,534	+306
12 名古屋	2,136	2,145	2,457	2,471	+335
13 G大阪	1,739	1,840	1,696	1,843	+104
14 C大阪	1,361	1,120	1,499	1,511	+150
15 神戸	708	742	682	945	+237
16 広島	1,439	1,406	1,373	1,537	+98
17 徳島	603	709	821	1,357	+754
18 鳥栖	253	493	632	789	+536
19 合計	23,436	24,282	25,989	28,747	+5,311
20 総合計	33,121	34,707	36,957	40,500	+6,232

【J2】 (単位 百万円)

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2011年度比
1 札幌	399	475	432	589	+190
2 山形	258	253	258	276	+18
3 水戸	135	169	189	167	+32
4 栃木	306	418	474	516	+210
5 群馬	213	226	217	261	+48
6 千葉	1,622	1,617	1,515	1,537	▲85
7 東京V	522	548	534	561	+39
8 横浜FC	643	576	579	558	▲85
9 湘南	227	330	387	453	+226
10 松本	-	368	386	431	-
11 富山	327	354	393	422	+95
12 磐田	1,695	1,674	1,645	1,583	▲112
13 岐阜	153	193	266	380	+227
14 京都	1,395	1,354	1,235	1,136	▲259
15 岡山	362	415	439	472	+110
16 讃岐	-	-	-	213	-
17 愛媛	175	198	217	272	+97
18 福岡	441	301	324	334	▲107
19 北九州	176	252	272	308	+132
20 長崎	-	-	248	502	-
21 熊本	244	252	278	289	+45
22 大分	392	452	680	493	+101
23 合計	9,685	10,425	10,968	11,753	+921

※ J1・J2の所属は、2014シーズンのものです。

黄色マーカーの年度は別のリーグ(J1⇄J2)に所属していた事をあらわしています。



## 2-5. 入場料収入の推移

**2014年-2011年度比較（37クラブ） 増収27クラブ、減収10クラブ。  
約16億円、入場料収入が増加。**

【J1】 (単位 百万円)

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2011年度比
1 仙台	689	764	757	660	▲29
2 鹿島	754	720	748	788	+34
3 浦和	1,918	1,988	2,132	1,982	+64
4 大宮	325	329	341	347	+22
5 柏	496	576	646	466	▲30
6 FC東京	551	817	788	857	+306
7 川崎F	554	558	540	571	+17
8 横浜FM	795	783	1,069	958	+163
9 甲府	421	291	403	422	+1
10 新潟	701	661	674	650	▲51
11 清水	522	623	523	539	+17
12 名古屋	814	799	736	756	▲58
13 G大阪	597	529	465	592	▲5
14 C大阪	449	495	954	856	+407
15 神戸	392	454	339	486	+94
16 広島	458	551	541	505	+47
17 徳島	90	84	105	242	+152
18 鳥栖	166	495	548	535	+369
19 合計	10,692	11,517	12,309	12,212	+1,520
20 総合計	14,106	15,164	16,324	16,182	+1,576

【J2】 (単位 百万円)

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2011年度比
1 札幌	310	397	330	390	+80
2 山形	282	223	202	183	▲99
3 水戸	60	82	90	88	+28
4 栃木	113	131	145	137	+24
5 群馬	78	80	84	79	+1
6 千葉	368	341	353	315	▲53
7 東京V	182	170	204	187	+5
8 横浜FC	147	208	177	167	+20
9 湘南	168	203	263	225	+57
10 松本	-	188	199	295	-
11 富山	49	58	84	80	+31
12 磐田	424	403	446	374	▲50
13 岐阜	59	73	74	140	+81
14 京都	199	250	260	229	+30
15 岡山	127	141	161	161	+34
16 讃岐	-	-	-	104	-
17 愛媛	53	51	56	60	+7
18 福岡	308	170	180	192	▲116
19 北九州	78	98	88	79	+1
20 長崎	-	-	132	101	-
21 熊本	84	95	118	135	+51
22 大分	325	285	370	249	▲76
23 合計	3,414	3,647	4,015	3,970	+56

※ J1・J2の所属は、2014シーズンのものです。

黄色マーカーの年度は別のリーグ(J1⇄J2)に所属していた事をあらわしています。

## 2-6. チーム人件費の推移

**2014年-2011年度比較（37クラブ） 増加25クラブ、減少12クラブ。  
約33億円、チーム人件費が増加。**

【J1】 (単位 百万円)

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2011年度比
1 仙台	1,007	1,079	1,169	1,141	+134
2 鹿島	2,066	1,888	1,701	1,562	▲504
3 浦和	1,886	1,910	2,016	2,054	+168
4 大宮	1,314	1,787	1,606	1,720	+406
5 柏	1,919	2,047	2,118	2,059	+140
6 FC東京	1,427	1,574	1,637	1,709	+282
7 川崎F	1,587	1,428	1,557	1,546	▲41
8 横浜FM	1,441	1,601	1,701	1,765	+324
9 甲府	671	476	707	759	+88
10 新潟	809	940	1,077	1,085	+276
11 清水	1,376	1,281	1,251	1,354	▲22
12 名古屋	2,167	2,009	2,348	2,053	▲114
13 G大阪	2,010	1,707	1,486	1,815	▲195
14 C大阪	1,185	969	1,212	1,680	+495
15 神戸	1,010	1,157	1,160	1,348	+338
16 広島	1,324	1,412	1,449	1,349	+25
17 徳島	490	489	601	927	+437
18 鳥栖	353	610	1,012	1,176	+823
19 合計	24,042	24,364	25,809	27,103	+3,061
20 総合計	32,642	32,945	35,096	36,935	+3,335

【J2】 (単位 百万円)

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2011年度比
1 札幌	513	495	359	430	▲83
2 山形	706	459	468	463	▲243
3 水戸	152	205	230	235	+83
4 栃木	332	338	410	292	▲41
5 群馬	204	184	163	168	▲36
6 千葉	1,003	1,038	994	1,065	+62
7 東京V	300	369	357	346	+46
8 横浜FC	478	490	482	493	+15
9 湘南	511	366	530	452	▲59
10 松本	-	284	368	443	-
11 富山	246	264	273	299	+53
12 磐田	1,299	1,437	1,369	1,352	+53
13 岐阜	192	212	241	503	+311
14 京都	895	591	692	695	▲200
15 岡山	363	389	411	499	+136
16 讃岐	-	-	-	180	-
17 愛媛	206	238	255	257	+51
18 福岡	428	411	390	417	▲11
19 北九州	222	259	249	284	+62
20 長崎	-	-	229	335	-
21 熊本	257	254	261	276	+19
22 大分	293	298	556	349	+56
23 合計	8,600	8,581	9,287	9,832	+274

※ J1・J2の所属は、2014シーズンのものです。

黄色マーカーの年度は別のリーグ(J1⇄J2)に所属していた事をあらわしています。

ご不明な点、ご質問、さらなる取材ご依頼の方は、  
Jリーグ広報部までお問い合わせください。

Jリーグ 広報部      T E L : 03-3830-1866

・本資料の利用は、他の方法によって入手された情報とも照合・確認し、利用者の判断によって行ってください。